

地方創生推進交付金（令和元年度実施事業）に係る効果検証結果

No	交付対象事業名	総事業費	交付金 充当経費	交付金 対象外経費	本事業における重要業績評価指標（K P I）						
					K P I		事業開始前	平成29年度 （対前年度比） 【1年目】	平成30年度 （対前年度比） 【2年目】	令和元年度 （対前年度比） 【3年目】	累計 （対事業開始前）
1	市内経済好循環促進事業	79,575,294円	39,032,992円	40,542,302円	市内勤労者所得	計画	2,412.72億円 ※平成28年度 （平成27年中） の所得 （平成28年6月時点）	(7.93億円増)	(7.93億円増)	(7.93億円増)	(23.79億円増)
						実績	2,480.65億円 ※平成29年度 （平成28年中） の所得 （令和2年7月時点）	2,563.97億円 （83.32億円増） ※平成30年度 （平成29年中） の所得 （令和2年7月時点）	2,630.70億円 （66.73億円増） ※令和元年度 （平成30年中） の所得 （令和2年7月時点）	2,620.16億円 （10.54億円減） ※令和2年度 （令和元年中） の所得 （令和2年7月時点）	(139.51億円増)
					総支出額（地域 内ベース）	計画	13,056.00億円 ※平成22年度 （平成29年3月時点）	(43.52億円)	(43.52億円増)	(43.52億円増)	(130.56億円増)
						実績	12,751.00億円 ※平成25年度 （令和元年6月時点）	データ公開前のた め実績値なし	データ公開前のた め実績値なし	データ公開前のた め実績値なし	
					市内従業者数	計画	186,889人 ※平成26年度	(623人増)	(623人増)	(623人増)	(1,869人増)
						実績	179,695人 ※平成28年度	データ公開前のた め実績値なし	データ公開前のた め実績値なし	データ公開前のた め実績値なし	

《内 訳》

No	事業名	事業概要	総事業費	交付金 充当経費	交付金 対象外経費	外部有識者からの評価
1-1	人材確保・活用 コンサルタント派遣事業	市内に本社又は主たる事業所が所在する従業員300人以下で、採用環境及び人材活用に課題を抱えている企業に対して、採用や人材活用に関するコンサルティングを実施するとともに、ハローワークと連携して、各市内企業のニーズに応じた人材の確保を図り、市内産業の雇用の活性化を促進する。	5,896,198円	2,948,099円	2,948,099円	事業の効果が分かりづらく、コンサルタントの選出基準や企業の選定条件も分かりづらい。 コンサルタントを活用するのはよいと思う。そのフィードバックを踏まえて、良いコンサルティングの実施、コンサルタントの採用確保をしていただきたい。
1-2	商店改修補助 事業	市内に店舗を有する者が、店舗の集客力や買物環境の向上を目的とした店舗を改修する場合、改修工事費の一部を補助することで、市内商業の活性化を図る。	2,237,000円	1,118,500円	1,118,500円	事業者に対し、広くこの事業の周知をする方法を考える必要がある。 商店を改修することは、お店の広告にもなったことだろう
1-3	市産品フェア 事業	製造業、緑化産業を中心とした市内で生産される製品や市内で営業するあらゆる業種のサービス等を市内外の企業や市民等に広く周知するとともに、本市職員及び近隣自治体に対して公共事業への活用をPRすることによって、市内企業の販路拡大と発展を図るとともに地域経済を活性化させることを目的とする。さらには、会場となるSKIペンティの活性化に繋げる。	71,442,096円	34,966,393円	36,475,703円	BtoBの場を提供することをもう少し強く意識したほうが良いものになるのではないかと。 BtoCについては、市産品フェアの売上等で実績を確認することも可能だろう。 今回に関しては、台風による影響を受けてしまった。

地方創生推進交付金（令和元年度実施事業）に係る効果検証結果

No	交付対象事業名	総事業費	交付金 充当経費	交付金 対象外経費	本事業における重要業績評価指標（K P I）						
					K P I		事業開始前	R1年度 （対前年度比） 【1年目】	R2年度 （対前年度比） 【2年目】	R3年度 （対前年度比） 【3年目】	累計 （対事業開始前）
2	先端技術体験がもたらす地域振興と人材育成 および交通不便地域の解消	41,294,000円	20,647,000円	20,647,000円	自動運転バス利用 者数	計画		20人	(200人増)	(200人増)	(420人増)
						実績		152人 (152人)			(152人増)
					埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅乗車人 数	計画	10,972人 ※H29年度	(234人増)	(328人増)	(333人増)	(895人増)
						実績	11,718人 ※H30年度	11,990人 (272人増)			(272人増)
					S K I Pシティ 内科学館来場者 数	計画	114,221人 ※H29年度	(1,985人増)	(2,109人増)	(2,109人増)	(6,203人増)
						実績	117,726人 ※H30年度	127,305人 (9,579人増)			(9,579人増)

《 内 訳 》

No	事業名	事業概要	総事業費	交付金 充当経費	交付金 対象外経費	外部有識者からの評価
2-1	近未来技術等社会 実装事業	交通不便地域の利便性の向上及び バス事業の維持を目指すため、 鳩ヶ谷駅からS K I Pシティ間 において自動運転バスの実証走行を 実施するとともに、併せて、S K I Pシティにおいてパーソナルモ ビリティの実証走行を実施。 川口市立高等学校において先端科 学技術に関する講義及び科学館で の企画展を開催。	41,294,000円	20,647,000円	20,647,000円	実際に動かすにはハード面で諸々の問題があると思うが、法整備も含めて期待したい。事故・事件対応など 心配なところもある。故障や例外の把握をしなければならない。 無人ということで危険性が背中合わせにあると思うが、利便性は大きいにある。期待する人は、高齢・体の不 自由な人が多くなると思われる。安全・使いやすさの面での実証をおこなっていくことにより、日常の足と して活躍してほしい。